

TOKYO働き方改革宣言

従業員のライフワークバランスの推進を目指して、働き方改革に全社的に取り組みます。

平成30年2月6日

株式会社リバティ

目標

働き方の改善

残業時間の対前年比20%減を目指す。

休み方の改善

年次有給休暇取得率50%以上を目指す。

取組内容

働き方の改善

経営層より従業員に繰り返し退勤時刻の呼びかけを行い、定時退社に対する理解を促す。また毎週、個別に残業理由のヒアリング・精査を行い、長時間労働の改善が進まない社員に対し、経営層より指導・改善提案を実施する。さらには勤務間インターバル制度を導入し、より改善を促す。

休み方の改善

年次有給休暇の取得率向上に向けた取組を活かすために、全社・部署・個人等での年次有給休暇取得日数、取得率等に関する数値目標を設定する。また時間単位の有給休暇制度、学校行事参加支援休暇制度を整備し、より取得しやすい環境を整備する。